

8月、第26回全国在日外国人教育研究集会・滋賀大会にご参加を！

多文化共生社会の実現に向けて、地域での教育実践を交流しよう

私たち全外教は、この四半世紀、目の前の子どもたち、保護者、コリアン一世等の姿から教育課題を明らかにし、差別と排外意識の克服に向けたとりくみを展開してきました。しかし、現在も差別の現実は厳しく、子どもたちを取り巻く状況はなかなか変わりません。北朝鮮バッシングの中、本名を名乗ることができない子どもの姿があります。また、新たな渡日の子どもたちも、母語や母文化の保障のない中で、アイデンティティーをもてずにいます。

しかし、私たちが多文化共生をめざし、積みあげてきた実践は、確かな重みを持つています。各地の交流会等に集う在日外国人の子どものたちのエネルギーが豊富にあります。昨年度の奈良大会での在日外国人生徒交流会には、一〇〇人を超える生徒が参加し、熱心に論議し、確実にリーダーが育っています。多文化共生の地域社会をめざし、あきらめない子どもたちの姿に学び、私たちも交流を深め、各地で多くの実践を積み重ねて行くことはありませぬか。

第二六回開催地の滋賀では、一九五〇年代に多くの小学校で「朝鮮学級」が設置され、課外授業がさかんに行われていました。今でも、それを記念して建てられた像が残っています。その一つの「平和の誓い」像は、コリアンの子どもと日本の子どもとの間に教員がたち、子どもたちは互いに固く握手をしています。この四〇数年前に建てられた平和の誓いに込められた願いから学び、滋賀から多文化共生のメッセージを発信できればと思っています。多くのみなさんのご参加をお待ちしております。

□日程・内容 2005年

8月21日(日)

フィールドワーク

古代(鬼室神社、石塔寺など)
朝鮮通信使(彦根、八幡、雨森芳洲庵など)
近・現代史(土倉鉱山跡など)
(予定)

8月22日(月)

開会行事と地元特別報告

近江八幡市文化会館大ホール
(滋賀県近江八幡市出町366)

全国交流会

ホテルニューオウミ

(近江八幡市鷹飼町1481)

8月23日(火)

分科会と閉会全体会

滋賀県立大学

(彦根市八坂町2500)

□参加資料代

4,500円

(フィールドワーク、全国交流会参加費は別途)

□申し込み

「開催要項」の申込用紙にて



主催：全国在日外国人教育研究協議会、第26回全国在日外国人教育研究集会滋賀大会地元実行委員会

後援：滋賀県、滋賀県教育委員会、近江八幡市、近江八幡市教育委員会（申請中）

連絡先：第26回全国在日外国人教育研究集会滋賀大会実行委員会 〒520-0051 滋賀県大津市梅林1丁目4-15 教育会館内 清原(2005年3月末日まで) tel:077-523-1706 または 090-8936-4792